



会員数 35 人

北九州プロバスケットボール月報

つながり

No. 180

令和3年6月号

2021. 6, 15

5月会長挨拶



再び例会は休止、5月に思う

古賀靖子

青葉繁れる好季節を迎えたのも束の間、例年より早い梅雨の時期となり、南九州では大雨警報が聞かれます。

新型コロナは、出口の見えないトンネルの中で、とうとう現在 3 回目の「緊急事態宣言」が発出され、対象地域も 5 月 31 日まで 9 都道府県に拡大、解除は「ステージ3」の指標を目安に総合的に判断することとなっています。今回は比較的若い世代でも重症化しやすい変異株による感染が全国的に拡大しています。福岡県も例外ではなく、毎夕刻発表される北九州の感染者数を一喜一憂するというよりも、恐怖さえ覚えてしまいます。

福岡県下では 5 月 12 日から「緊急事態宣言」が発出されましたが、私共のクラブも 5 月 11 日の三役会に於いて、1 月と 2 月同様、5 月のクラブ全ての行事の中止を決定しました。皆さん引き続き十二分な防御対策に努めましょう。

話は替わりますが、「子どもの日」前日の 5 月 4 日、ニュースで「我が国の子どもの人口が 40 年連続で減少、世界でも最低水準」と報じられました。総務省による今年 4 月 1 日現在の人口推計では、15 歳未満は前年より 19 万人少ない 1493 万人で 1982 年以降 40 年連続の減少、しかも過去最少だそうです。また、総人口に占める子どもの割合は 11.9% で、1975 年から連続で低下しており、この割合はアフリカ諸国の 40% 台より大幅に低く、欧米諸国や中国、韓国などと比べても日本が最も低い水準となっているそうです。この現状は日本の将来、いや極端に言えば未来が暗いことになります。社会保障費の 7 割が高齢者への給付だそうです。子供の貧困なども伝えられていますが、日本の将来のため、コロナ禍にあっても、子どもに対する先進的で早急な対策をも願うものです。

最後になりましたが、高齢者から始まったワクチン接種が早く全国国民に行きわたり、対面で語ることのできる元の生活に戻れるよう、ワクチン接種が支障なく推進されることを願います。

皆様、新茶のおいしい季節です。ご自宅でお茶を嗜みながら、気を緩めることなく防御を続けていただき、7 月例会では元気なお姿での再会をお待ちしています。

5 月は役員会だけが開催

例会や各委員会の休止が相次ぐ中で、5 月 18 日役員会だけが開催され、11 名（欠 1）が出席した。来年度は会長をはじめ、大幅な役員交代が予定されている。このため、事務局を中心に実務のスムーズな移行を予め充分調整して置く必要があったためである。

また、新旧年度の事業報告や計画、収支報告、同計画案など、7 月総会での付議事項も審議された。尤も現下のいわゆる緊急事態宣言下に在っては、6 月以降のクラブ運営の如何も不透明であり、本月報の発行も役員会で議論の対象となった。（竹原）

特別寄稿

昭和を生きた古関裕而

5月16日、ウエル戸畑にて「昭和を生きた古関裕而」を企画・演奏いたしました。緊急事態発令中、種々の制限の中のコンサートは、まるで古関の音楽人生を象徴しているかのようでした。演奏会で描き切れなかった古関裕而の人生と歌について綴ります、ちょっと長くなりますが…

古関裕而は明治42年8月11日、福島県福島市大町の市内でも有数の呉服屋[喜多三]の長男として生まれました。古関が初めて音楽を楽しんだのは、父が従業員のために購入した蓄音機でした。レコードをかけると、おとなしく蓄音機のそばに座って、絵をかいて嬉しそうに笑っている子でした。

小学校で担任から数字で音階を表す曲作りを教えてもらい、福島商業学校では、先生が持つレコードを聴いて近代フランスやロシアの音楽を学びました。音楽を誰かに師事することも、音楽学校にも行かず全て独学でした。実家の[喜多三]が倒産に追い込まれてものんきに音楽に浸りきっている古関の行く末を案じた伯父が手を差し伸べ、川俣銀行に就職しますが、ここでも山田耕筰の[理論書]を独習し、山田の事務所へ自作の作品を郵送し、手紙のやり取りをしました。

20歳の時、人生が一変

古関二十歳、彼の人生が一変したのはロンドンの出版社が催した国際作曲コンクールに応募した4曲全てが二等に入賞したことでした。沈黙を決め込んでいた古関ですが新聞二紙にすっぱ抜かれたことで二つの縁を獲得します。一つ目は実家の倒産で渡英は断念したものの、生涯の伴侶となった内山金子と出会った事。二つ目はコロムビアの顧問を務めていた山田耕筰の推薦でコロムビアの専属作曲家になれたことでした。

なかなか売れる曲は書けず、やっと発売したのが『福島行進曲』、裏面が竹久夢二の『福島夜曲(セレナーデ)』でしたが販売成

植田さん企画コンサート

5月16日、恒例の「くにたちコンサート」が開かれた。その第二部は植田会員の企画によるもので古関裕而の特集となった。5名の歌手が9曲を熱唱。司会の植田さんは作曲者の解説はもとより、自らも「長崎の鐘」ほかで美声を披露した。(竹原)



績は上がりませんでした。名前が挙がったのは早稲田大学応援歌の『紺碧の空』です。作曲は山田耕筰か中山晋平と言われる中、古関と同郷の歌手伊藤久男の従兄弟で早稲田応援部幹部の強い推薦により、難航の末、古関に決定しましたが、完成は発表の三日前でした。

船頭可愛やが大ヒット

昭和10年6月、初のヒット曲『船頭可愛や』が26万枚を売り上げます。「入社以来の赤字は全部棒引きにして、印税を最初一枚からさし上げます」と言われたそうです。またこの曲を聞いた日本が生んだ最初の国際的オペラ歌手三浦環は自らレコーディングを希望し、青盤レコードになりました。

日本が戦争に向かう中、古関はヒューマニズムの根幹を貫きました。哀調を帯びた

フレーズが好まれた『露営の歌』、“コロムビア三羽ガラス”と呼ばれる古関・野村・伊藤のコンビでヒットした『暁に祈る』『若鷺の歌』などはいずれも軍委託の師団歌や連隊歌ではなく戦局歌や大衆の好む流行歌です。

戦災孤児に救いの手

日本を焼け野原にし、たくさんの兵士を失い、二つも原子爆弾を落とされ、何もかも失って戦争は終わりました。今までの何もかもが否定され、福島に籠ってしまった古関を音楽の世界に引き戻したのは菊田一夫の連続ラジオドラマでした。昭和22年に制作した『東京五人男』で若山牧水の短歌に曲をつけた『白鳥の歌』がヒットし、大当たりしたのが7月にスタートした『鐘の鳴る丘』でした。10万人を超える戦災孤児達の救済企画で放送されたこのドラマで音羽ゆりかご会が歌う『とんがり帽子』は人々に生気を与えました。

昭和22年教育改革がなされ、男女共学、小中学校が六三制。翌23年には新制高等学校が誕生、[全国高等学校野球選手権大会]が開催されることになり、作曲家も若返りを図ろうと、当時38歳の古関に白羽の矢が立ちました。実にさわやかな『栄光は君に輝く』は古関と同郷の伊藤久男が戦後の高揚感を堂々と歌いあげ、若人の夢を掻き立てました。

しかし原子爆弾の悲劇からの立ち直りは容易ではなく、長崎の永井隆博士は大学で被爆、すでに職業病で慢性骨髄性白血病に罹っており、余命3年の宣告をうけていました。妻を失くし、迫りくる死を覚悟しながら著書『長崎の鐘』を執筆。サトウ・ハチローがヒントを得て『長崎の鐘』を書き、正統派の藤山一郎の歌で大ヒットしました。

古関のクラシックな格調高いメロディーは美しいテノールの藤山一郎に代表されますが、ド

ラマティックな抒情性は伊藤久男のリリックな歌唱によって評価を高めたのが『イヨマンテの夜』です。もとは『鐘の鳴る丘』の中でメロディーだけ使われましたが、この曲が好きだった古関が菊田に依頼して出来上がったのが、“熊祭り”を題材にした『イヨマンテの夜』。伊藤久男でなければ…は本演奏会でも証明されました。バリトンの豊かで強い声が会場を満たしました。

どこかクラシカルな『あこがれの郵便馬車』、希望に満ちた明るい『高原列車は行く』はみんなが口ずさみたくなる歌です。古関には[鐘]の歌がたくさんありますが、藤山一郎が歌った『ニコライの鐘』は鐘の音の前奏とともに美しい曲です。

「君の名は」で一世を風靡

ラジオドラマ『君の名は』は社会派ドラマで始まりましたが、悲恋ものに路線を変更すると「真知子巻き」や「銭湯が空になる」という社会現象を起こし、主題歌『君の名は』は一世来を風靡した。

北九州と古関裕而との縁は校歌に見ることができます。熊西小学校・修多羅小学校・浜町小学校の校歌、福岡県立戸畑高校校歌・応援歌、若松高校・八幡工業高校校歌など。校歌が身近に感じられます。

(文責:植田佐世子)

☆

作曲した九州地区の校歌一覧
(福島市・古関裕而記念館提供)

古関裕而が校歌を作曲した九州沖縄地方の学校



♡入院体験記♡

6月2日朝、「うあー、姿勢が良くなって
いる」絶賛の声でデイケアセンターに迎え
られた。

思い返せば、3月17日、デイケアハーモ
ニーで入浴の際、両足、膝下のむくみを指摘
され、診療をすすめられ、翌18日に「小倉
きふね病院」整形外科にて診療、動脈硬化に
よるものと診断され、即19日から入院した。
しかし、入院中に腰痛が激しくなり、レント
ゲンを撮ると背骨2か所で「圧迫疲労骨折」
が判明。入院、リハビリの延長となった。

リハビリは若い男女スタッフが多く、午
前、午後に30分づつを毎日実施、私の場合
は立ち上がり、座位の訓練から歩行、姿勢の
訓練と進み、歩行も手押しカートから杖、最
後は杖なしで歩けるようになった、経ち座
り50~60回、ももあげ60回、横歩きなど
スタッフから時々指導を受けながら習得、
厳しい指導により無事退院となった。

私にとってこの入院、思いかけず長いも
のになりましたが、リハビリの2か月半は
有益なものでした。(大川 力)

■ワクチン接種に思う■

予約に四苦八苦しました

4月30日に接種券が届いた。早速予約しな
ければと思いその日から電話とパソコンで



毎日連絡したが、どちらも話中やサーバが
一杯でやり直しのメッセージがでた。5月
連休は皆が申し込むだろうと控えて、5月6
日にやってみたがだめであった。7日午前4
時にパソコンで行ってもだめだった。

もうこれは役所に行くしかないと考えそ
の日の午前9時に小倉北区役所に出向いた。
会場には既に20人位待っていた。受付の窓
口が数か所あり係の方もテキパキと処理を
行うので、スムーズに予約が出来た。時間も
余りかからずにはほっとした。接種日は5月
23日(日)北九州メディアドームである。当
日会場には大勢の人が順番を待っていた。
ここでも担当の職員が親切な案内で第1回
目の接種を受ける事が出来た。(遠藤信子)

ネットでスムーズに予約

4月30日から予約受付開始、その日は午
前中、歯医者で昼前に帰宅、直ぐ、パソコン
開いてネットで申し込む、ニュースでは、と
ても大変と言っていたが、運よく直ぐつな
がり、簡単に取れた。

5月19日PM3:45の予約で、受付30分
前からで、行くと、なんと人人600番でし
たが、1時間くらいですべて終わり、騒い
でる割に、簡単でした。2回目の予約も済
みスムーズです。その後は、どこにでも行
けますね。(松永光代)

全日本プロバス協議会事務局報告

全日本協議会事務局もコロナ対策検討

今年8月8日の全日本プロバス協議会第9回総会・五所川原大会の五所川原大会が中止と
なったのを受けて、全日本協議会事務局ではその詳報である「ニュース」(No.6)を発行、5月19
日に全会員クラブ、顧問、常任理事、理事、賛助会員宛に郵送しました。

また、福岡県をはじめ全国9都道府県に新型コロナの緊急事態宣言が出されたため北九州プロ
バスも5月の活動が休止となりましたが、全日本事務局も会議の在り方等を再検討しました。そ
の結果、月2回の体面式の事務局会議を月1回に減らし、メールを活用した持ち回り事務局会議
で積極的な意見交換をすることとしました。8月に第9回総会を書面で開催することにしており、
議題作りや会計監査の準備が迫っているためです。(松本)

編集後記

例会中止のため、月報を発行するか、否かで役員会で討議した結果、情報は継続したほうが良いということで、発行しました。しかし各種イベントはなく、原稿集めに苦慮、植田さんがそれならと寄稿してくれました。拍手。(安高)